

平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 デイトナ  
 コード番号 7228 URL <http://www.daytona.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 紳一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 中嶋 哲司

TEL 0538-84-2200

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	2,778	△4.0	132	△19.2	129	△24.8	73	△29.7
25年12月期第2四半期	2,895	0.1	164	28.7	172	43.5	104	△26.0

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 71百万円 (△28.5%) 25年12月期第2四半期 99百万円 (△32.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	34.86	34.64
25年12月期第2四半期	49.58	49.27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	5,026	2,275	44.0
25年12月期	4,784	2,234	45.3

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 2,212百万円 25年12月期 2,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	14.00	14.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,331	9.3	347	△4.7	331	△10.2	201	12.9	95.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期2Q	3,602,600 株	25年12月期	3,602,600 株
26年12月期2Q	1,497,972 株	25年12月期	1,497,972 株
26年12月期2Q	2,104,628 株	25年12月期2Q	2,104,628 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

## (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において、当社グループが判断したものであります。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策、金融政策等を背景として、緩やかな景気回復基調となりましたが、4月からの消費税率引き上げに伴う、駆け込み需要の反動や、原油高による影響が懸念される状況となりました。

二輪車業界においては、4月には新車販売台数が前年同月比で大きく減少しましたが、その後は、車体メーカー各社の新車投入効果もあり徐々に減少幅が縮小しました。

当社グループにおいては、国内拠点卸売事業では、前年増が続いていたインターネット販売業者向け出荷が4月以降は前年を割り込むなど、消費税率引き上げ後の影響がみられました。また小売事業においては、店舗改装のための休業などが影響し売上高は前年同四半期から大きく減少となりましたが、経費削減を推進したため、利益面のマイナス幅は減少しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は27億78百万円（前年同四半期比4.0%減）、営業利益は1億32百万円（前年同四半期比19.2%減）、経常利益は1億29百万円（前年同四半期比24.8%減）四半期純利益は73百万円（前年同四半期比29.7%減）となりました。

### [国内拠点卸売事業]

国内拠点卸売事業においては、消費税率引き上げの影響や、主要取引先の在庫調整などによる販売減、また、インターネット通販業者向け販売の落ち込みなどにより、売上高は18億82百万円（前年同四半期比3.9%増）、セグメント利益は1億48百万円（前年同四半期比22.1%減）となりました。

### [アジア拠点卸売事業]

前年好調だった現地卸商からの受注が低調に推移し、また新商品の投入計画が第3四半期以降にずれ込んだこともあり、売上高55百万円（前期比42.5%減）、セグメント損失は18百万円（前期はセグメント利益1百万円）となりました。

### [小売事業]

小売事業においては、天候不順の影響や6月に店舗改装のため柏店を2週間休業したことなどにより、売上高は前年を大きく下回りましたが、低コスト体質への転換に向け、各種経費の削減を強力的に推進したため利益面の改善が進みました。この結果、売上高は8億60百万円（前期比16.7%減）となりましたが、セグメント損失は9百万円（前期はセグメント損失35百万円）となりました。

### [その他]

太陽光発電事業は本社屋上の300kWと、当年1月末から稼働を開始した地上設置の500kWシステムが順調に稼働したため、売上高は22百万円（前年同四半期比176.7%増）、セグメント利益は7百万円（前年同四半期比386.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3.8%増加し、24億56百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が1億4百万円、たな卸資産が53百万円増加しましたが、現金及び預金が90百万円減少したことなどによります。

### (固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べ6.3%増加し、25億69百万円となりました。これは、有形固定資産が1億48百万円増加したことなどによります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ2億42百万円増加し、50億26百万円となりました。

### (流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ6.2%増加し、14億55百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が60百万円、短期借入金が1億21百万円増加しましたが、未払法人税等が1億9百万円減少したことなどによります。

### (固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べ9.9%増加し、12億95百万円となりました。これは、長期借入金が増加したことなどによります。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億円増加し、27億50百万円となりました。

### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1.9%増加し、22億75百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間経過時点において連結売上高が当初予想から10.5%のマイナスとなりました。これは主に、小売事業を営む子会社における、4月の消費税率引き上げの影響、また6月に店舗改装のため2週間にわたる柏店の休業が影響しております。第3四半期以降は消費税率引き上げの影響の縮小、また子会社の店舗改装効果による売上の増加が見込まれるため、通期の業績予想については現時点では修正はございません。

なお、業績予想につきましては、今後の天候の影響や経済環境による消費の減少など、予測が困難な要因により変動する可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	511,794	420,956
受取手形及び売掛金	302,461	407,447
たな卸資産	1,399,370	1,453,069
その他	161,763	185,310
貸倒引当金	△9,264	△9,866
流動資産合計	2,366,125	2,456,917
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	719,651	712,947
土地	1,483,087	1,483,001
その他(純額)	140,615	295,583
有形固定資産合計	2,343,353	2,491,532
無形固定資産	25,375	28,140
投資その他の資産		
その他	50,226	50,796
貸倒引当金	△982	△805
投資その他の資産合計	49,244	49,991
固定資産合計	2,417,974	2,569,663
資産合計	4,784,099	5,026,581

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	160,925	221,421
短期借入金	776,127	897,352
未払法人税等	117,275	8,012
賞与引当金	16,959	19,353
その他	299,555	308,982
流動負債合計	1,370,842	1,455,122
固定負債		
社債	304,640	245,800
長期借入金	806,712	941,427
退職給付引当金	795	1,255
その他	66,983	107,227
固定負債合計	1,179,130	1,295,709
負債合計	2,549,973	2,750,832
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,454	412,454
資本剰余金	341,182	341,182
利益剰余金	2,181,798	2,225,714
自己株式	△747,130	△747,130
株主資本合計	2,188,305	2,232,221
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△19,369	△19,272
その他の包括利益累計額合計	△19,369	△19,272
少数株主持分	65,190	62,800
純資産合計	2,234,126	2,275,749
負債純資産合計	4,784,099	5,026,581



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	2,895,016	2,778,585
売上原価	1,821,102	1,756,682
売上総利益	1,073,914	1,021,903
販売費及び一般管理費	909,393	888,927
営業利益	164,521	132,975
営業外収益		
受取手数料	5,065	4,567
為替差益	10,683	-
その他	7,379	4,624
営業外収益合計	23,127	9,192
営業外費用		
支払利息	10,220	9,340
その他	5,390	3,370
営業外費用合計	15,610	12,710
経常利益	172,038	129,456
特別利益		
固定資産売却益	244	1,667
特別利益合計	244	1,667
特別損失		
固定資産除却損	-	81
特別損失合計	-	81
税金等調整前四半期純利益	172,282	131,042
法人税、住民税及び事業税	86,359	7,223
法人税等調整額	△12,198	52,828
法人税等合計	74,161	60,052
少数株主損益調整前四半期純利益	98,121	70,990
少数株主損失(△)	△6,237	△2,389
四半期純利益	104,359	73,380

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	98,121	70,990
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,260	97
その他の包括利益合計	1,260	97
四半期包括利益	99,382	71,087
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	105,614	73,477
少数株主に係る四半期包括利益	△6,232	△2,389

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	172,282	131,042
減価償却費	53,368	59,798
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△63,191	425
受取利息及び受取配当金	△46	△769
支払利息	10,220	9,340
売上債権の増減額(△は増加)	△128,589	△105,254
たな卸資産の増減額(△は増加)	△28,399	△53,825
仕入債務の増減額(△は減少)	24,228	60,606
未払消費税等の増減額(△は減少)	3,410	△14,138
その他	△3,643	△10,082
小計	39,639	77,142
利息及び配当金の受取額	38	768
利息の支払額	△10,857	△10,360
法人税等の支払額	△45,799	△115,154
営業活動によるキャッシュ・フロー	△16,977	△47,604
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△17,207	△29,209
定期預金の払戻による収入	13,900	12,400
有形固定資産の取得による支出	△83,390	△190,749
有形固定資産の売却による収入	284	1,738
無形固定資産の取得による支出	△348	△6,480
差入保証金の差入による支出	△1,817	△1,620
差入保証金の回収による収入	362	529
投資活動によるキャッシュ・フロー	△88,216	△213,391
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	118,304	59,191
長期借入れによる収入	250,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△233,966	△152,433
リース債務の返済による支出	△5,814	△5,025
社債の償還による支出	△68,840	△68,840
配当金の支払額	△26,288	△29,369
財務活動によるキャッシュ・フロー	33,395	153,522
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,002	△173
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△69,795	△107,646
現金及び現金同等物の期首残高	315,592	380,238
現金及び現金同等物の四半期末残高	245,796	272,591

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,768,801	86,086	1,031,876	2,886,765	8,251	2,895,016	—	2,895,016
セグメント間の内部 売上高又は振替高	42,752	10,214	130	53,096	—	53,096	△53,096	—
計	1,811,554	96,301	1,032,006	2,939,862	8,251	2,948,113	△53,096	2,895,016
セグメント利益又は損失 (△)	190,534	1,255	△35,131	156,657	1,508	158,165	6,355	164,521

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。  
 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額6,355千円は、セグメント間取引消去2,014千円、たな卸資産の調整額3,887千円、固定資産の調整額452千円が含まれております。  
 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,851,350	44,519	859,883	2,755,753	22,831	2,778,585	—	2,778,585
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31,107	10,841	127	42,076	—	42,076	△42,076	—
計	1,882,458	55,361	860,010	2,797,830	22,831	2,820,662	△42,076	2,778,585
セグメント利益又は損失 (△)	148,342	△18,615	△9,171	120,556	7,329	127,885	5,089	132,975

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。  
 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額 5,089千円は、セグメント間取引消去 1,861千円、たな卸資産の調整額 2,815千円、固定資産の調整額 400千円が含まれております。  
 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。